

グラウンド改修

平成17年11月7日から平成18年1月末にかけてグラウンドの改修を行いました（前回の改修…平成6年夏）。法人化後、改修予算の確保が困難な状況のなか、課外活動の活性化・充実にを図る観点から学長裁量経費を投入し、グラウンドの改修・整備を行いました。

工事は、パワーショベルでグラウンド表面の土を雑草ごと削り取り、水はけに優れた柳生の真砂土を約1000立法メートル敷き詰め、約22トンのニガリを入れた整備を行いました。これにより、グラウンドの雑草が一掃され、排水能力がアップしました。

あいにくの天候でしたが、平成18年1月30日（月）午後4時30分から「グラウンド改修記念式」を開催し、体育会役員、グラウンドを使用している体育系サークル部員、大学から柳澤学長、上野副学長（教育担当）、高橋助教（保健体育講座）、施設課、学生支援課職員の学生・教職員約60名が参加しました。学長から、グラウンドを大切に使い、課外活動のさらなる発展・充実に期待する旨の挨拶があり、学生を代表して森体育会会長から改修に対するお礼、課外活動の充実とグラウンドの美化・清掃に努めグラウンドを大切に使用する旨の謝辞と決意表明がありました。

大学としても、課外活動の充実、発展及び活性化を図るため、引き続き各種支援を行います。



【工事中の雪景色】
（写真提供 音楽文化専修 山崎文子さん）



グラウンド改修記念式（1月30日・天候：雨）

* * *

本学と奈良及び京都国立博物館との連携 （「キャンパスメンバーズ」制度に加入）

本学では、奈良にある国立大学として、我が国の文化、歴史や世界遺産に親しみ、共に学ぶ機会を提供するため、奈良国立博物館及び京都国立博物館に対して、学生の皆さんが気軽に訪れることができる制度の創設をお願いし、両博物館と協議を重ねてまいりました。このほど両博物館共通の「キャンパスメンバーズ」制度が創設されましたので、本学として直ちに加入いたしました。

加入（利用）期間は、平成18年4月から平成19年3月までの1年間で、毎年度更新する予定です。

このキャンパスメンバーズ制度及び連携内容は次のとおりですので、新入生合宿研修、学外授業、文化財等の調査研究、ゼミ・研究室単位の見学、異文化体験として留学生の見学、サークル活動等の他、個人でも利用できますので大いに活用してください。

① **《平常展が無料で何度でも観覧できる制度（対象／学生）》**
学生証を提示することにより、両博物館が開催する平常展が無料で何度でも観覧できます。なお、特別展は有料となります。（※その他を参照願います）

② **《研究誌・展覧会図録等の無償提供》**
両博物館が刊行する研究誌等（学叢（紀要）・博物館たよりの等の刊行物）及び展覧会図録が無償で本学に提供されます。（※本学図書及び学生支援課で閲覧できます）

③ **《博物館の施設を利用する際の料金割引制度（対象／学生・教職員）》**
両博物館の講堂、会議室、茶室等の施設を利用する場合、使用料金の割引が受けられます。

その他 **《特別展覧会が特別団体割引料金で観覧できる制度（対象／学生・教職員）》**
奈良及び京都国立博物館が開催する特別展覧会の観覧（個人又は20名以下の団体）については、本学が発行する「入場整理券（学生用・教職員用）」を利用することで、特別団体割引料金で観覧できるよう協議中です。



【京都国立博物館】



【奈良国立博物館・本館】